



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 松本 光章
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 高田 知行

TEL 03-5825-5075

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	24,774	13.2	348	610.8	373	543.1	267	157.9
27年3月期第3四半期	21,882	△11.2	49	△94.5	58	△93.6	103	△86.1

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 276百万円 (169.6%) 27年3月期第3四半期 102百万円 (△86.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	11.22	11.11
27年3月期第3四半期	4.39	4.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	10,343	7,836	73.1	314.18
27年3月期	10,649	7,467	67.7	305.10

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 7,563百万円 27年3月期 7,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	0.00	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,400	11.4	680	58.5	690	54.4	530	101.6	22.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	24,085,909 株	27年3月期	23,654,009 株
28年3月期3Q	10,896 株	27年3月期	9,322 株
28年3月期3Q	23,827,028 株	27年3月期3Q	23,628,287 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年12月31日）におけるわが国の経済は、震災からの復興の加速化とデフレからの脱却を確実なものとするために政府が経済再生と財政健全化の実現化に向け取り組む中、企業収益や雇用情勢が改善しており、個人消費は、総じてみれば底堅い動きとなっております。また、米国の金融政策正常化が進むなか、中国を始めとするアジア新興国等の経済の先行きや原油価格等の下落の影響等に依然留意する必要があるものの、欧米の景気は緩やかに回復しております。

当社グループが属する自動車業界においては、国内における新車の販売台数（軽自動車含む）は、軽自動車増税による販売不振の影響によって、前年同期を下回りました。中古車市場においても、中古車登録台数（軽自動車含む）が前年同期に対して1.8%増加となったものの、依然として厳しい環境となりました。

このような環境の中で、当社グループは前年の消費税増税の影響からの脱却や国内営業部門および輸出部門の強化によって、売上高・利益共に前年同期を大幅に上回りました。

以上の結果、売上高は24,774百万円（前年同期比13.2%増）、売上総利益は4,708百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益は348百万円（前年同期比610.8%増）、経常利益は373百万円（前年同期比543.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は267百万円（前年同期比157.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は10,343百万円となり、前連結会計年度末と比べ、306百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少257百万円、受取手形及び売掛金の減少228百万円などによるものであります。

負債合計は、2,506百万円となり、前連結会計年度末と比べ、675百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少284百万円、長期借入金の減少105百万円、短期借入金の減少100百万円などによるものであります。

純資産は7,836百万円となり、前連結会計年度末に比べ、368百万円増加いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を267百万円計上したこと、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金が213百万円増加したことによります。この結果、自己資本比率は73.1%（前連結会計年度末は67.7%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ257百万円減少し、残高は3,636百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益は375百万円であり、法人税等の還付額340百万円、売上債権の減少額228百万円などのプラス要因と、仕入債務の減少額284百万円、法人税等の支払額163百万円、未払消費税等の減少145百万円などのマイナス要因により、結果として264百万円のプラスとなりました（前年同期は433百万円のプラス）。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出426百万円、敷金及び保証金の差入による支出61百万円などのマイナス要因と、投資有価証券の売却による収入58百万円などのプラス要因により、結果として434百万円のマイナスとなりました（前年同期は693百万円のマイナス）。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の返済による支出100百万円、配当金の支払額98百万円、長期借入金の返済による支出96百万円などのマイナス要因と、新株予約権の行使による株式の発行による収入211百万円などのプラス要因により、結果として88百万円のマイナスとなりました（前年同期は1,866百万円のプラス）。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月13日の「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました予想数値を据え置いております。今後、自動車業界の動向を含め、合理的な業績予測が可能になった段階で、修正する必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更を行っております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,899,115	4,641,227
受取手形及び売掛金	1,135,469	906,563
商品	2,122,094	2,219,930
貯蔵品	2,070	1,850
繰延税金資産	156,209	140,290
その他	635,925	319,677
貸倒引当金	△1,141	△1,241
流動資産合計	8,949,742	8,228,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,100,435	1,553,567
減価償却累計額	△717,794	△774,778
建物及び構築物（純額）	382,641	778,789
土地	515,582	515,582
その他	165,497	202,850
減価償却累計額	△120,220	△133,269
その他（純額）	45,277	69,580
有形固定資産合計	943,500	1,363,952
無形固定資産		
その他	91,669	87,122
無形固定資産合計	91,669	87,122
投資その他の資産		
投資有価証券	78,442	20,176
破産更生債権等	8,193	8,173
差入敷金保証金	579,309	636,743
その他	6,850	6,840
貸倒引当金	△7,837	△7,817
投資その他の資産合計	664,958	664,116
固定資産合計	1,700,129	2,115,191
資産合計	10,649,871	10,343,489

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	591,544	307,308
短期借入金	300,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	126,755	136,010
未払金	371,166	433,038
未払法人税等	5,157	45,297
資産除去債務	—	28,968
賞与引当金	2,397	—
閉鎖店舗引当金	79,811	14,511
その他	790,548	556,801
流動負債合計	2,267,380	1,721,936
固定負債		
長期借入金	644,580	538,640
預り保証金	8,050	8,050
繰延税金負債	32,849	26,315
資産除去債務	187,596	170,555
その他	41,535	41,121
固定負債合計	914,611	784,683
負債合計	3,181,992	2,506,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,975	2,815,762
資本剰余金	739,577	846,364
利益剰余金	3,759,796	3,908,907
自己株式	△6,009	△7,091
株主資本合計	7,202,340	7,563,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,770	—
その他の包括利益累計額合計	11,770	—
新株予約権	4,659	2,715
非支配株主持分	249,109	270,211
純資産合計	7,467,879	7,836,869
負債純資産合計	10,649,871	10,343,489

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	21,882,961	24,774,527
売上原価	17,652,238	20,065,628
売上総利益	4,230,722	4,708,899
販売費及び一般管理費	4,181,695	4,360,394
営業利益	49,027	348,505
営業外収益		
受取利息	5,450	9,890
受取配当金	1,086	1,328
受取手数料	5,851	3,047
受取保証料	3,437	2,819
協賛金収入	2,974	2,991
金利スワップ評価益	—	414
雑収入	5,836	16,085
営業外収益合計	24,638	36,576
営業外費用		
支払利息	984	6,035
持分法による投資損失	747	—
支払保証料	4,079	3,721
修理費	1,566	897
金利スワップ評価損	7,718	—
雑損失	495	956
営業外費用合計	15,590	11,610
経常利益	58,076	373,471
特別利益		
投資有価証券売却益	—	19,367
負ののれん発生益	36,405	—
主要株主株式短期売買利益返還益	65,698	—
特別利益合計	102,103	19,367
特別損失		
固定資産除却損	629	—
減損損失	6,651	11,498
訴訟和解金	—	5,800
特別損失合計	7,281	17,298
税金等調整前四半期純利益	152,898	375,540
法人税、住民税及び事業税	42,634	71,200
法人税等調整額	6,369	15,904
法人税等合計	49,003	87,104
四半期純利益	103,895	288,436
非支配株主に帰属する四半期純利益	230	21,102
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,664	267,333

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	103,895	288,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,282	△11,770
その他の包括利益合計	△1,282	△11,770
四半期包括利益	102,613	276,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,382	255,562
非支配株主に係る四半期包括利益	230	21,102

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	152,898	375,540
減価償却費	70,508	84,587
減損損失	6,651	11,498
のれん償却額	4,511	6,767
負ののれん償却額	△36,405	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	80
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△2,397
閉鎖店舗引当金の増減額(△は減少)	△65,300	△65,300
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△24,367	—
受取利息及び受取配当金	△6,537	△11,218
支払利息	984	6,035
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△19,367
持分法による投資損益(△は益)	747	—
有形固定資産除却損	629	—
売上債権の増減額(△は増加)	302,732	228,906
たな卸資産の増減額(△は増加)	749,329	△97,616
仕入債務の増減額(△は減少)	△333,262	△284,235
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	20
未払金の増減額(△は減少)	△63,149	△13,186
未払費用の増減額(△は減少)	12,877	24,676
前受金の増減額(△は減少)	35,746	△16,616
未払消費税等の増減額(△は減少)	59,652	△145,628
その他	△209,035	4,261
小計	659,213	86,806
利息及び配当金の受取額	1,489	6,698
利息の支払額	△984	△6,035
法人税等の還付額	95	340,682
法人税等の支払額	△226,742	△163,651
営業活動によるキャッシュ・フロー	433,071	264,499
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△624,312	△426,141
無形固定資産の取得による支出	△8,192	△8,511
投資有価証券の売却による収入	—	58,515
出資金の回収による収入	—	10
敷金及び保証金の差入による支出	△11,471	△61,682
敷金及び保証金の回収による収入	4,381	2,748
貸付けによる支出	△2,300	—
連結子会社株式の追加取得に伴う支出	△53,647	—
その他	1,660	830
投資活動によるキャッシュ・フロー	△693,882	△434,232
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3,818	△3,937
短期借入金の返済による支出	△112,500	△100,000
短期借入れによる収入	1,270,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△96,685
長期借入れによる収入	700,000	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	14,847	211,631
自己株式の取得による支出	△1,694	△1,082
配当金の支払額	—	△98,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,866,833	△88,155
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,606,021	△257,888
現金及び現金同等物の期首残高	3,113,248	3,894,110
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,719,270	3,636,221

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使に伴い、資本金及び資本準備金がそれぞれ106百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

当社グループは、自動車関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。